



## NGO ミクロネシア振興協会ニュース

Non-Governmental Organization  
Association For Micronesian Development News

発行者 NGO AMD  
発行責任者 上村 茂

記事

続・訪問団報告  
産物の紹介  
支部便り

### 第14次訪問団の報告(第3号会報からの続報)

#### 修理工場の一場面

(支援事業の第1弾はこの分野)



AMDの目的のひとつであります産業支援の具体的なプログラムづくりをする経過の中でそれぞれの分野で頑張っておられる人々と今回の訪問で得た各種の産物の紹介をします



#### シエレ

(食べた時にまず塩味  
次に  
ポナペの辛さ)

産業に係わる事業支援の第1号に考えているのは、自動車修理の技能向上支援です。現在ポンペイ市内に7,000台と言われています。チュークも多くの車が市内を走っていますが、ほとんど中古車です。部品も不足する事情もあり、廃車の部品の有効活用も考え、つつ自動車修理に係わる支援時魚にしていきたいと考えています。

シエレの原材料  
唐辛子3種



#### 10万坪農園で胡椒を生産 (Mr.Sei F Uemototoさん)



最大のミクロネシアの資源は、観光資源となる自然環境であります。さらにその自然の恵みから黒真珠が生まれてきています。日本人の指導者のもと市場に出てきています。

#### 市場に公開を始めた黒真珠



一度食したら病み付きになる「シエレ」ミクロネシア連邦の唐辛子と塩で作られる、家庭の味です。日本では鍋物、ラーメン、刺身等々個人ごとの味作りが楽しめます。

Mr.Sei F uemotoさんが経営する胡椒園、10万坪の農地で生産されています。個人の家々にも自生しているのも胡椒です。

#### 自然環境は最大の産業(観光)資源

ミクロネシア連邦のみならず日本でも問題ですが、成人病対策を懸命に考えている人々と共に考えていく考えです。私達の活動の中で健康問題は他人事ではないと思いますし「情けは人の為ならず」で取り組みます。



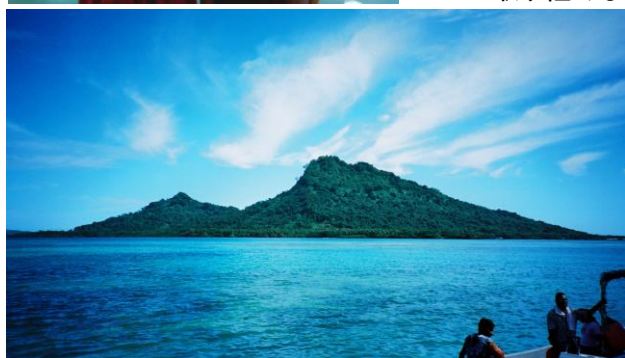
#### 鎮魂の海

1945.Feb.17-18 米軍の空襲で日本の輸送船を中心に60隻以上戦闘機など含めて100以上沈没  
現地の人々と共に捧げる鎮魂のメモリアル

先程の廃車についても、環境問題の視点から修理工場の事業支援と連動させた廃車の収集・解体・有資源化プログラムに取り組みます。

#### 保健師の小林房代さん

(成人病など日常生活指導  
でと、頑張っています)





# 子供たちとの交流 我々も元氣をもらい 新しい友情づくり



私達のMr.Suka Joshua顧問の教え子達が先生

チューク州(旧トラック諸島)の秋島の学校へ



冬島へ 学用品を届ける

第14次訪問団は、第13次訪問団が訪れて幾つかの学校の先生や子ども達と交流があり、その折に学用品が不足しているのを目の

秋島の学校の背景

たりにしました。今回の訪問では、約90Kg程度のものですが学用品を届けることが出来ましたが、その際には、コンティネンタル航空には搬送にご協力を頂き、ミクロネシア連邦外務省にも多くのご協力を頂きました。

それぞれの島では、私達の顧問でありますMr.Suka Joshurさんの教え子であった先生達が出迎えてくれ、子供たちと共に協力をして頂きました。

今回、団体加盟していただいた千葉県労働者福祉協議会の岡田会長にも参加頂きました。自然環境の素晴らしさと親日的な人々に驚かれ、今回の訪問団への参加に満足いただけたとのことでした。



飛び入りの外国人教師？



千葉県労働者福祉協議会の岡田会長  
アンツー環礁にて

## AMD ミクロネシア連邦支部(NGO AMD Fsm)便り



NGO AMD-Fsm支部長  
秋永好二氏



ここポナペは、先般の大統領就任式や在外選挙などの一連の政治行事が終わり、ようやく平静さを取り戻しました。これといった産業がないこの国で、私達にとっては、観光客が大きな支えです。又、大勢来る日本の大型連休が一番の書き入れ時で、久しぶりに活気が戻って来ることを祈る時でもあります。

今回初めて支部便りをお送りするのに当たり、どんなことをお伝えしていったら良いかを私なりに考えました。そして出した結論は、素のままのミクロネシアを知って頂こうと考えました。だから、無理して難しいことは書きません。私たちが今どんなことに関心を持っているか、また日本ではミクロネシアについてのニュースは殆どないと思いますのでそんなことや日系人家族の動向、ミクロネシアの文化、タブー等少しずつご紹介して行きます。皆様からも質問やご意見があれば是非お寄せ下さるようお願い致します。

支部住所 P.O.BOX 101 Kolonia,Pohnpei FSM 96941  
Tel 691-320-4981 Fax 691-320-4983  
E mail PCR\_Pohnpei@mail.fm